

## 広島市南区ブロック研修(H31.3.22)アンケート【集計】

今後、「主任介護支援専門員更新研修の受講要件②に該当する研修」にふさわしい内容の研修を実施するために、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

本アンケートは、統計的に集計・分析を行います。ご協力よろしく申し上げます。

- ・ 受講申込者数 82人
- ・ 参加者人数 71人
- ・ アンケート回収 69枚 (アンケート回収率 97%)

### □ あなたについて教えてください。

- ・ 主任介護支援専門員 33人 (居宅27人・包括5人・他1人)
- ・ 介護支援専門員 34人 (居宅32人・包括2人)
- ・ その他 2人 (介護支援専門員実習生・介護職)

### □ 職能団体等に入会されていますか? ※複数✓可

- ・ 南ケアマネット 63人
- ・ 広島県介護支援専門員協会 32人
- ・ 日本介護支援専門員協会 4人
- ・ 介護支援専門員以外の職能団体に参加 4人

### □ 広島市南区内で、何らかの地域活動(町内会行事・PTA活動等、近所との関わりも含む)に参加されていますか?

#### 《している》 活動内容 (任意)

- 「祭り等、近隣のゴミひろい」「町内会活動」「体協、町内会行事(役員)」「PTA活動」「学校関係」
- 「とんど祭りなど手伝い」「組長」「包括研修会参加」「青少協、町内会行事、体協」「町内会等」
- 「地区社協、町内会、マンション理事会等」「町内会行事(災害時ボランティア)」
- 「見守り隊、町内会」「町内会にぞくしており、活動している」
- 「社会福祉士会を通じた生活困窮者の支援」
- 「町内会の順番で回ってくる手伝い」「子ども会の行事に参加している(とんど、秋祭り)」
- 「町内会行事のボランティア、サロンへの参加、地域行事への参加」

#### 《していない》 理由 (任意)

- 「居住は他区のため」「南区住民でない為」「自宅が市外で業務外でなかなか時間がとれない」
- 「入りかたがわからない」「住所地が違うため消極的」「他区に住んでおり地元では参加している」
- 「自宅より遠い」「包括職員として色々な町内会行事には参加している」「仕事をしている為」
- 「日頃の業務がいっぱい いっぱいである」

□ 本日の講義は、普段の業務や、あなたの日常生活にどのように活かすことが出来ますか？  
学んだことや気づき等をご記入ください。

《主任介護支援専門員》

- ・人生100年時代で、年金も70才から支給等、自分のことも周りのことも考え方を転換していかなければならなくなった。介護には人材不足の現状、どう考えれば人材が集まるのか？考えさせられた。
- ・自事業所が地域の中でどのような立ち位置でやってゆくのか、人生100年をむかえて考え方をシフトチェンジしてゆかなければならないと考えた。「我が事、丸ごと、地域共生社会」の実現に向けて、制度横断的に考え対応してゆく必要性を感じた。インセンティブ改革に伴って、政策的にも居宅はより厳しい運営にならざるを得ないことを知った。変化する制度に追いついていかなければ・・・ ありがとうございます。
- ・ACPについて、日々の業務の中で話していることを、文章に残しておくこと、更新していくことをしていかなければいけないと思う。
- ・今後の介護保険制度の改正の流れを理解することができた。
- ・今後の業務の進め方に、生かして行きたい。
- ・自分のライフプランの参考にもなりました。(社会の構造変化、構造改革の流れを学べた。)
- ・国の制度設計の変更についていけるような業務を進めて行きたい。
- ・介護保険の今後の方向性、ケアマネジャーとしての心得が分かってよかった。
- ・卒業型のプランを作成しようとしても利用者は、卒業したい。と、思わないのでなかなか難しいです。利用者へ理解してもらえないと、CMだけに言われてもなかなか実現できません。AIのプランは見てみたいです。
- ・医療介護連携をさらに強化していきたい。自立支援にむけたケアプランを作成し、利用者や家族の合意を形成していく能力を高めていきたい。
- ・地域で、十分につめられていない部分を全体で話し合っていきたい。
- ・今後ケアプラン作成はAIでも対応できるが、利用者の意欲に働きかけたり、自己肯定感を高める(つらいことがあっても乗り越える力を引き出す)のはAIではできないので、対人援助職としてフォーカスしてできるようにすることが重要と考えた。
- ・住んでいる地域でケアマネジャーをしていることで、効率よく地域を知ることができていると思う。経済活性のためのケアマネジメント(営利法人)と地域貢献のためのケアマネジメント(非営利法人)を上手にマッチングさせたいと改めて思いました。
- ・管理者としてボーッと今まで通りに行っていく事はダメなんだと強く感じさせていただきました。前進あるのみ なのですね。 ありがとうございます。
- ・自立支援型ケアプランから、目標指向型のケアプランを意識していく
- ・まず自分の所属する法人の業務を考えていきたい。地域が行っている行事など知っていきたい。

- ・圏域CM研修でみんな考えていきたい
- ・経営者のみならず、事業を継続させていくうえでの戦略をどうしていくかを本気で考えなければならない時期にきていることを強く感じた。
- ・あらためて今後きびしく感じられる。理解が得られる考え方が皆が変われるのかと思いますが、自分なりに努力する必要感じられました。

## 《介護支援専門員・他》

- ・人生100年時代を見据えること。  
今までとずい分変革すると思いました。ACPにも携わっていかなければならないので役割は重大です。ケアマネジャーとして、力をつけていけるように努力しなければならないと思いました。
- ・2040年を見ずえた地域包括ケアシステム  
⇒高齢多死社会に向け、高齢者は最後まで自宅ですごせるよう今から進めておかないとその時に対応できない。
- ・各法人、各事業所レベルでなく、地域、行政で連携してすすめていく  
⇒地域や企業などについて知っておく必要がある。
- ・ケアプランの見直しや地域ケア会議のあり方を身につける必要がある。人生100年時代に向けてきびしくなっていく事があらためて感じた。
- ・人生100年時代への対応策。 我が事、丸ごと、地域共生社会の実現
- ・制度や取りくみ等、言われていることが結びついて理解することができた。
- ・近隣との関わりが必要だと思う。日常生活（普段）からの準備が必要だと思う。
- ・介護保険の長期的な施策を理解して、自社法人と地域がどのように関わっていくか！をしっかりと考えるきっかけになりました。
- ・行政に頼らずに生きて死ぬ準備が必要だと感じました。
- ・少し難しい話ではあった。今後は地域に目を向け、民生委員や包括と連携し、広い視野で支援していく必要性を感じた。
- ・ご本人ご家族が希望しているサービスをプランに位置づけることが多く、自立に向けて必要と思いつつもサービスの位置づけができていないケースが多くあるので、講義にあったように専門職としてその人にとって望ましいプランを提案していけるよう今後の業務に活かしていきたい。
- ・利用者との関係づくりの大切さ。ACPを徐々にすすめていく。
- ・もう一度資料を読み直し勉強していきたいと思えます。
- ・高い専門性が求められてくるので、ケアプランが適正なものかどうか見直していきたいと思った。できることから始めてみたい。

- ・ケアマネ一人一人が適正なプランを立てるためのスキルはもちろんこれから今以上に求められると思うが、変わりゆく人口構造、社会を見すえて、自分の職場の意識の向上を図ったり、地域とのつながりを強化したりなど、課題が沢山あると感じた。
- ・状態や様子が全くわからない人が制度を考えています。もっと下の意見を取り入れて実践すべきです。
- ・まずは、自分の住んでいる地域に目を向けてみようと思いました。何か参加できる活動を見つけたいと思います。
- ・日頃から、本人、家族と「どうなりたいか」「どう生活したいか」を話し、最終的に「どういふうに人生を終わるか」まで話し合いできるよう、努めたい。
- ・すり合わせや感情の部分に入り込めるのはやはりケアマネ（人間）しか出来ないこと、しかしやはり難しいこと という部分が印象に残りました。機械に出来ないことの自分に出来る力をつけて利用者に向き合いたいです。
- ・「人生100年時代」となったため、介護事業・医療などますます厳しくなっていくが、ケアマネとして、担当する利用者に対して自立に向けた視点がとても重要であることがわかった。地域を含め、ますます視野を広げ、関わっていくことが大事。
- ・10年前に比べると、医療依存度の高い人（何度も救急搬送されるような人）、要介護者の家族が精神障害等のような課題のあるケース、虐待ケースが自分の担当ケースに重なってくるようになった。その中で、どうモチベーションを上げ、対応していくか、というところで、参考になる講義でした。
- ・「企業の存続のための戦略。」を考えることができた。介護サービスの効率の良い活用方法を学んだ。
- ・今後ケアマネは社会状況に応じた介護保険制度の変革の理解を深める必要を感じました。
- ・ケアマネとして、地域の状況の理解と関わりを深めることが重要であると意識して業務に当たりたい。
- ・先を見て、考え方を養いながら、地域社会全体とのバランスを考えながら仕事する。
- ・地域、企業とも どのように連携していくのかを考えていかなければならない。ニーズのすいあげ 専門性が必要だときもにめいじた。
- ・ケアマネジャーの専門性
- ・地域行事、参加していく必要がある。ケアマネジャーとして社会資源と改革と提供、視野を広げていく必要がある。今後地域でどのような役割を果たしていったらいいか考えていく必要がある。
- ・今後ケアマネになるにあたって大変勉強になりました。認識が甘かったです。ありがとうございました。
- ・ケアマネの力、せつとく力、が かなめではないでしょうか。

## □ 主任介護支援専門員の方へ

2020年度（再来年度）、広島市南区ブロックの「主任介護支援専門員更新研修の受講要件②に該当する研修」として、自分が企画してみたい研修テーマや、話を聞いてみたい講師について、ご記入ください。

回答4件（うち1件、講義を希望する講師のお名前も教えていただきました。）

- 内容
- ・人材育成（1件）
  - ・地域との関わり方（2件）
  - ・他の職能団体と共催した事例検討会（1件）

ご協力ありがとうございました。